

むなかたの次世代リーダー養成塾

宗像市内の中学1年生、2年生のリーダー30名が集結！

宗像についてじっくり考え、発信する3日間

「宗像の魅力を発信しよう！」

～宗像を発信する理想のお弁当をデザインする～

2014年1月11日(土)～13日(月)

宗像市新市制10周年 × 日本の次世代リーダー養成塾10周年

この度、むなかたの次世代リーダー養成塾(以下むなかたリーダー塾)を、宗像市新市制10周年と高校生のための「日本の次世代リーダー養成塾(以下リーダー塾)」10周年を記念して実施します。

毎年夏に宗像市のグローバルアリーナで行われるリーダー塾は、全国の高校生を選抜して行われる、志のある日本の明日を担うリーダーを育成する2週間のサマースクールです。宗像市在住の高校生も数多く挑戦し、卒塾後、自分の夢を実現するために、日本や世界を舞台に活躍しています。

今回は、宗像の志高い中学生を発掘し、さらに飛躍してもらおうという初の試みです。テーマは、「宗像の魅力を発信しよう！」です。3日間で、多彩な講師陣と創造的なワークショップを開きます。そして、「宗像を発信する魅力的なお弁当」のデザインをチームごとに発表します。

講師一覧

世界を驚かせたデザイナー

水戸岡鋭治 / 株式会社ドーンデザイン研究所代表取締役

エコロジーで村おこしのプロフェッショナル

沢 畑 亨 / 愛林館館長

青森の伝説的イベントを立ち上げた慶應義塾大学生

久保田圭祐 / クリエイト事務局長、日本の次世代リーダー養成塾7期生

アジアの首相たちのアドバイザー

加藤 暁子 / 日本の次世代リーダー養成塾理事・事務局長

問い合わせ先:

宗像市 コミュニティ・協働推進課 市民活動係

Tel: 0940 - 36 - 0311 Fax: 0940 - 37 - 4101

携帯: 080 - 2772 - 7354 (2014年1月10日(金)～13日(月)のみ)

日本の次世代リーダー養成塾

事務局長 加藤 暁子 (携帯: 090 - 1113 - 3914)

Tel: 03 - 5466 - 0804 Fax: 03 - 5466 - 0842

Mail: info@leaderjuku.jp URL: http://leaderjuku.jp/

日本の次世代リーダー養成塾について

「日本の次世代リーダー養成塾」は、社団法人日本経済団体連合会の米倉弘昌会長を塾長、榊原英資・青山学院大学教授を塾長代理に、日本だけでなく、世界に通用する人材育成を目指した高校生のための2週間のサマースクールです。経済界や地方自治体から日本の将来を背負って立つ人材の育成を目指し、2004年に開塾、今年で記念すべき10回目を迎え、卒塾生は1655人となります。卒塾生たちは、日本や世界を舞台にそれぞれの夢を追いかけて活躍をしています。

塾ホームページ <http://leaderjuku.jp/>

むなかたの次世代リーダー養成塾のカリキュラムについて

むなかたの次世代リーダー養成塾では、日本や世界を代表する一流の講師と地域活性化に取り組む現役大学生の講師が、中学生に今後の生き方や活動のヒントになる講義を行います。

そして、講義を踏まえ、ワークショップを通して、学んだことを実践します。具体的には、「宗像の魅力を発信しよう!」という大きなテーマのもと、今回は「食」にスポットを当てます。宗像の食材、地域の特徴を勉強し、中学生から見た宗像の魅力を、一般の方向けに発売するという想定で、「お弁当」のデザインで表現します。

お弁当づくりに欠かせないコンセプトづくりやデザインについては、デザイナーの水戸岡鋭治先生からは人を惹きつけるプレゼンテーションをするための考え方を、愛林館館長の沢畑亨先生からは日頃自分たちが口にしていて食品の産地について考えることなど、理想のお弁当を突き詰めるための魅力的な講義とワークショップをしてくださることになっております。

講義を受け、今度は自分たちでどのようなストーリーを組み立てるか、お弁当の中身やデザインはどうするかなど、5クラスに分かれて考えます。最終日には、自分たちで考えたお弁当についてプレゼンテーションし、塾長をはじめ関係者の皆様にも審査に加わっていただき、優秀なチームを選んで表彰します。

その他、日本の次世代リーダー養成塾の理事・事務局長の加藤暁子先生からは、アジアの首相やトップリーダーと仕事をしてきた中で感じたリーダーのあり方、また同塾の卒塾生である久保田圭祐先生からは、自身が高校生時代から実践してきた地域活性化の事例を用い、若者ができる地域との関わり方について紹介します。

また、塾生を指導する各クラスのクラス担任は宗像市役所の若手職員が担当します。また、大学生のボランティアは日本の次世代リーダー養成塾の卒塾生らが務めます。一つの目標に向かって集中してディスカッションを積み重ねることで、リーダーとして必要な多面的な思考力や分析力、決断力を養います。また、1部屋20人の2段ベッドによる共同生活を通して、自己管理能力を養います。

塾期間中の取材については、必ず下記まで事前に連絡をお願いいたします。

日本の次世代リーダー養成塾 事務局 加藤暁子携帯 090 - 1113 - 3914

【添付資料】

事業概要

講師・講義内容一覧

カリキュラム表

むなかたべんどう

M K B 3 0 プロジェクトについて

塾生事前宿題（むなたん。、事前宿題）

塾生概要

問い合わせ先:

宗像市 コミュニティ・協働推進課 市民活動係

〒811-3437 福岡県宗像市久原180

Tel: 0940 - 36 - 0311 Fax: 0940 - 37 - 4101

携帯: 080 - 2772 - 7354 (2014年1月10日(金)~13日(月)のみ)

日本の次世代リーダー養成塾

事務局長 加藤 暁子 (携帯: 090 - 1113 - 3914)

〒107-0062 東京都港区南青山5 - 12 - 28 - 403

Tel: 03 - 5466 - 0804 Fax: 03 - 5466 - 0842

Mail: info@leaderjuku.jp URL: <http://leaderjuku.jp/>

むなかたの次世代リーダー養成塾 事業概要

1 . 主催者

宗像市

日本の次世代リーダー養成塾

むなかたの次世代リーダー養成塾 塾長：宗像市長 谷井博美

2 . 開催日程

2014年1月11日(土)～1月13日(月)

3 . 開催・宿泊施設

グローバルアリーナ(福岡県宗像市吉留46-1)

4 . 塾生

対象：宗像市在住の中学生(1年生、2年生)

人数：30名

5 . カリキュラム

各分野で活躍する講師から、地域の魅力を発信するための事例やスキル、心構えなどを学びます。また、水戸岡鋭治先生と沢畑亨先生の講義の後には、ワークショップを行い、学んだことを五感を働かせて実践します。

講師一覧

水戸岡鋭治 / デザイナー、株式会社ドーンデザイン研究所代表取締役

沢畑 亨 / 愛林館館長

久保田圭祐 / クリエイト事務局長、日本の次世代リーダー養成塾7期生

加藤 暁子 / 日本の次世代リーダー養成塾理事・事務局長

グループワーク

「宗像の魅力を発信するお弁当デザイン」を5クラスに別れて考えます。各自が考えてきたデザインをもとに、クラスでディスカッションを重ね、「一般のお客様に発売するお弁当」という想定で宗像にまつわるストーリー性のあるお弁当の内容とパッケージのデザインを考えます。1月12日の午後、「宗像大社」と「道の駅むなかた」を訪れ、宗像の歴史と地元の食材について学びます。その後は、クラスに別れて各自のお弁当のテーマに関連する場所を訪問します。

プレゼン演習・発表

グループワークで考えたお弁当のデザインを発表します。審査は、谷井博美塾長をはじめとした審査員による総合点と発表を見学に来てくださる方々にも投票をしてもらい、合計点にて優秀なお弁当のデザインを選びます。

講師一覧

水戸岡鋭治 / デザイナー、株式会社ドーンデザイン研究所代表取締役 「デザインは公共のために」



Photo by 筒井義昭

水戸岡鋭治（みおとか・えいじ）

デザイナー、イラストレーター

1947年（昭和22年）岡山市内で洋家具店を営む両親のもとに生まれ、幼少期は生家である吉備津で育つ。大阪のデザイン会社を経て70年、23歳で単身イタリアへ。

デザイン事務所に勤務の後、欧州や米国を旅し帰国。72年、ドーンデザイン研究所（東京）を設立。87年、「ホテル海の中道」のアートディレクションを担当したことがきっかけとなり、「JR九州との深い絆が生まれ、「つばめ」「ソニック」「ゆふいんの森」「あそぼーい！」「九州新幹線」など懐かしくて新しいデザインの車両や関連デザインを多数手がけ、現在に至る。2010年交通文化賞、毎日デザイン賞、2011年菊池寛賞を受賞。

世界的に優れた鉄道デザインに贈られる「ブルネル賞」受賞。

2013年10月にデザインしたJR九州の国内最上級の豪華寝台列車「ななつ星」が運行を開始し、流行語にも選ばれた。

沢 畑 亨 / 愛林館館長 「食べ物は安かところが一番たい！」



Photo by 尾崎たまき

沢畑 亨（さわはた・とおる）

愛林館館長

1961年（昭和36年）生まれ 熊本県西合志町（現合志市）出身

80年 久留米大学附設高校を卒業、東京大学に入学

88年 東京大学農学系大学院林学専攻修士課程を修了。農学修士。

修士論文「80年代後半のむらおこし運動の考察」

同年 西武百貨店に入社。池袋店の食品部企画課に勤務し、北海道物産展などを担当。

89年 西武百貨店を退社。今井俊博氏と「熱帯文化研究開発機構」を創設し、特に都市部の環境問題と住生活についてコンサルテーション・執筆・編集などの活動を行う。

伝統的な手工芸品を日本に紹介するため、東南アジア諸国（タイ・マレーシア・シンガポール・インドネシア）を頻繁に訪れる。

94年（平成6年）熊本県水俣市久木野にある村おこし施設の「愛林館」の館長に全国公募で選ばれ現在に至る。愛林館の活動のテーマは、「エコロジー（風土・循環・自立）に基づくむらおこし」。

「今後2000年間、この地に人が住み森と棚田を守っていけるむらづくり」が目標。

久保田圭祐 / クリエイト事務局長、日本の次世代リーダー養成塾 7 期生 「アイデアとリーダー「わたし」から始まる、まちづくり」



久保田圭祐（くぼた・けいすけ）

慶應義塾大学総合政策学部

1992年青森県生まれ。青森南高校卒、慶應義塾大学総合政策学部休学中。
あおもり学生プロジェクト クリエイト理事長。

中学・高校時代は演劇部に所属し、高校2年次には主演演劇作品が第42回東北地区高等学校演劇発表会で優秀賞一席を受賞し、第4回春季全国高等学校演劇研究大会に出場した。

また、翌年に控えていた東北新幹線新青森駅開業を前に、市民の機運が低いことに危機感を感じ、高校2年次に高校生が主体となった地域づくり団体「クリエイト」を創設。高校生主体の観光情報サイトやミニFM放送局を運営した。また、高校卒業後も活動に参画しており、2013年6月には高校生が経営を行う「高校生カフェABC」をオープンさせ、全国的に反響を呼んだ。

このほか、青森県庁「活力と魅力あふれる東青地域づくり検討会議新幹線全線開業賑わい部会」委員などを歴任。

加藤 暁子 / 日本の次世代リーダー養成塾 理事・事務局長 「何のためにリーダーになるの？」



加藤 暁子（かとう・あきこ）

日本の次世代リーダー養成塾 理事・事務局長

1959年東京生まれ。幼稚園の時に米ニューオリンズに両親と暮らす。高校3年生の時に AFS 交換留学生として米・コネチカット州に留学。

上智大学時代は、原爆の事実を米国に伝えるボランティアや海外の高校生を日本に受け入れるためのボランティア活動に多くの時間を費やした。大学3年生で毎日新聞を受験し、4年生で記者として福岡に配属された。同業者と結婚し、娘を出産した後、1989年に東京本社経済部に転勤。国の財政、証券、流通、自動車業界などを取材。その後、アジアを学びたいと、娘を連れてタイに1年社命留学。タイ語の勉強とエイズの取材をした。1996年に香港に初の子連れ特派員になる。アジア全域の経済を担当。5年半の滞在中、香港返還、アジア通貨危機など激動のアジアを取材した。

2001年、慶應義塾大学研究員、早稲田大学公共政策研究所客員研究員などを経て、日本の次世代リーダー養成塾事務局長。社会人のためのリーダー塾であるNPO法人九州アジア経営塾アドバイザー、株式会社西日本新聞客員編集委員、RKB毎日放送株式会社アジア戦略室顧問、九州旅客鉄道株式会社を兼任。著書に「マハティールの履歴書 ルック・イースト政策から30年」（日本経済新聞出版社＝マハティール著、加藤暁子訳）「立ち上がれ日本人」（新潮新書＝マハティール著、加藤暁子訳・構成・解説）など。

趣味は、料理、読書、愛犬「ごん太」（ゴールデンレトリバー）との散歩。

むなかたの次世代リーダー養成塾2014 カリキュラム

	1月11日(土)	1月12日(日)	1月13日(月)
7:00		起床	起床
		掃除	掃除
8:00		朝食	朝食
		スケジュール確認	スケジュール確認
9:00	集合・受付 入塾式	沢畑亨先生講義	久保田圭祐先生講義
10:00	自己紹介・スタッフ紹介	沢畑亨先生 ワークショップ	発表準備
11:00	加藤暁子先生講義		
12:00	昼食	昼食	昼食
13:00	オリエンテーション	道の駅むなかたへ移動 道の駅むなかた見学	発表準備
14:00	水戸岡鋭治先生講義	宗像大社へ移動 宗像大社見学	
15:00	水戸岡鋭治先生 ワークショップ	クラスごとに分かれて 情報収集	発表・審査・表彰
16:00			
17:00	宗像の魅力発見ワーク		卒塾式 記念撮影
18:00	夕食	夕食	解散
19:00	宗像の魅力発見ワーク (地元の方々が参加)	中間発表準備	
20:00		中間発表	
	ホームルーム	ホームルーム	
21:00	レポート	レポート	
22:00	入浴・自由時間	入浴・自由時間	
23:00	就寝	就寝	

むなかたべんとう

M K B 3 0 プロジェクト

「宗像の魅力を発信するお弁当を30人で考えよう！」

むなかたの次世代リーダー養成塾では、講義・ワークショップと連動して、3日間で、学んだことをカタチにしていく創造的な演習も行ないます。今回は宗像をよく知ってもらうために、「お店でお客さんに販売するお弁当を作る」という想定で、5チームでそのデザインの内容を競います。

12月25日(水)に事前研修を行います。その際に塾当日までの宿題を出します。「むなたん。」(宗像単語集)や市のPR資料などを読み宗像について勉強することと、各自でお弁当の案を考えてくることです。宿題の内容は、下記のとおりです。宿題の用紙は別紙をご覧ください。

宗像のいいところを調べ、お弁当の中身とパッケージ、お弁当の名前などを考える。食べると宗像に興味を持ったり、感動してもらえそうなワクワク・ドキドキするお弁当づくりを心がける。

宗像でとれる食材を、必ず3つ以上はお弁当に使うこと。

【MKB30プロジェクトの流れ】

1日目 水戸岡鋭治先生よりコンセプトづくりや人を惹きつけるプレゼンテーションについて学びます。また、クラスごとに各自が宿題で持ち寄ったお弁当の案をもとに、クラスでコンセプトの方向性を決めます。アドバイザーとして、地元の各分野の下記の専門家にお越しいたします。

(敬称略)

分野	所属・役職	氏名
観光・地域産業	宗像観光協会 会長	小林 正勝
漁業	鐘崎漁業協同組合 参事	権田 浩之
農業	宗像農業協同組合 営農振興課 営農部長	舩津 重敏
食育・市民団体	宗像市食生活改善推進会 会長	橋本 良子
スポーツ・国際	株式会社グローバルアリーナ 営業部事業課 マネージャー	ゲトフ ステファン

2日目 沢畑亨先生より自分たちが口にしている食材について学びます。お弁当に入れる食材について安全面、地域の特徴からも考えます。午後は宗像大社と道の駅むなかたを見学に行き、宗像の歴史と食材について現場で学びます。宗像大社では、権宮司の葦津敬之氏に、道の駅むなかたでは駅長の藤岡末英氏にご説明いただきます。その後は、各クラスに分かれて、自分たちのお弁当に必要な情報を集めるためのフィールドワークを行います。そのあとに、各クラスの途中経過を中間発表します。

3日目 久保田圭祐先生より食を使った地域活性化に取り組む事例学びます。それから、自分たちの理想のお弁当のデザイン発表に向けてクラスで仕上げていきます。最後は塾長や保護者の前で発表し、審査と投票の合計点で優秀なお弁当案を選出します。

むなかたべんとう

M K B 3 0 プロジェクト

「宗像の魅力を発信するお弁当を30人で考えよう！」

事前宿題

むなかたの次世代リーダー養成塾

2013年12月25日

宿題：

宗像をよく知ってもらうために、お店でお客さんに販売するお弁当を作りたいと考えています。

宗像のいいところを調べ、お弁当の中身とパッケージ、お弁当の名前などを考えてきてください。食べると宗像に興味を持ったり、感動してもらえるようなワクワク・ドキドキするお弁当づくりを心がけてください。「宗像のいいところ」はどんなところかな。そして、あなたが「宗像のこれだけは伝えたい！」と思っていることを基準に選んでみてください。

宗像でとれる食材を、必ず3つ以上はお弁当に使ってください。

ルール：

1. 楽しみながら行ってください。あなたがどこにワクワク・ドキドキしたかをよく覚えておいてください。
2. 絵を描く課題については、上手いかどうかは全く関係ありませんので、自由に描いてください。
3. 配布した宗像に関する資料や講師に関する資料に目を通してきてください。(テストなどはありません)

この宿題は、1月11日(土)の入塾式の時に回収しますので、それまでに自分なりに取り組んで、持ってきてください。

参考資料：むなたん。、宗像に関する資料一式

組・チーム名

学校名：

中学校

学年：

名前：

チーム名	(組)
学校名・学年	中学校・ 年
ふりがな 名 前	
お弁当の名前	魅力的なネーミングを考えてみてください。
お弁当の販売価格	このくらいで売りたいなぁと思う金額を、想像でいいので書いてみてください。 円
どのような人に食べて もらいたいですか？	あなたのお弁当を一番届けたいと思うお客さんはどのような人たちですか？宗像を全く知らない人？歴史が好きな人？大人？子供？男性？女性？日本人？外国人？など。
お弁当の特徴 ストーリー	お弁当にはどのようなストーリーがありますか？別途配布した「むなたん。」などを参考に、 <u>物語を作るようにお弁当をデザイン</u> してみてください。

<p>お弁当のワクワク・ドキドキポイント</p>	<p>このお弁当を手にとる人は、どのようなところに魅力を感じるでしょうか？</p>
<p>宗像の食材リスト 必ず3つ以上は宗像の食材を入れてください</p>	<p>お弁当に使う宗像の食材は何ですか？ どのいうところに「こだわり」や「特徴」がある食材ですか？</p>
<p>あなたのデザインしたお弁当を食べた人に、どのようなことを感じてほしいですか？ もしくは、どのようになっしてほしいですか？ 想像して文章で書いてみてください。</p>	

お弁当のデザイン

お弁当のパッケージや、食材をつめたイメージを絵で描いてください。絵の上手い、下手は全く関係ありません。

お客さんの顔

あなたがデザインしたお弁当を食べた後のお客様の顔を想像して、似顔絵と表情を絵で描いてみてください。

むなたん。

～「宗像（むなかた）」を知るためのお助け「単語（たんご）」集、名づけて「むなたん。」～

ジャンル	ワード				
農業・畜産業	道の駅むなかた	枝豆	じゃがいも	オリーブ	すすき牧場
	正助ふるさと村	米粉	ひのひかり	ブルーベリー	宗像牛
	かのこの里	大豆	いちご	卵	イノシシ
	ほたるの里	テンペ	甘夏	地鶏	農協まつり
漁業	漁船	道の駅むなかた	ぶり	献上わかめ	織幡神社
	鐘崎	玄海天然印	のうさば	めかぶ	海女
	神湊	とらふぐ	クエ（アラ）	そうめんのり	漁師まつり
	大島	ふぐ	おきゅうと	あかもく	
	地島	いか	アワビ	巾着網漁	
	玄界灘	釣りあじ玄ちゃん	サザエ	地引網	
食品	とりすき	亀の尾	ナカマル醤油	味噌	大豆コーヒー
	鯛茶漬け	ならのつゆ	マルヨシ醤油	テンペ	鎮国饅頭
島	大島	うみんぐ大島	風車	椿油	つばきロード
	地島	御嶽山	砲台跡	漁師食堂	椿まつり
	沖ノ島	夢の小夜島	オリーブ	地引網	フェリー
	勝島	甘夏	花火大会	漁村留学	
自然	釣川	四塚連山	ふれあいの森	藤棚	
	海	城山	ホタルの里公園	桜	
	さつき松原	金山	北斗の水くみ公園	紅葉	
	許斐山	孔大寺山	クス		
	新立山	湯川山	かのこゆり		

歴史・文化	宗像大社	海の道むなかた館	田熊石畑遺跡	八所宮
	世界遺産	宗像三女神	唐津街道原町	鎮国寺
	沖ノ島	銅剣	唐津街道赤間宿	織幡神社
	神宝館	桜京古墳	花嫁行列	山田地蔵尊
	みあれ祭	七夕伝説	赤間宿まつり	
住まい	東郷駅	3号線	吉武	自由ヶ丘
	赤間駅	旧3号線	赤間	玄海
	教育大前駅	495号線	東郷	岬
	西鉄バス赤間営業所		南郷	くりえいと
	ふれあいバス		河東	東郷橋
	コミュニティバス		日の里	ベッドタウン
教育・子育て	宗像高校	小中一貫教育	こねっと	
	東海大五高校	ICT教育	ふらこっこ	
	福岡教育大学	ワクワク WORK	むなかた協働大学	
	日赤看護大学	学校給食	子どもまつり	
	東海短期大学	プレーパーク		
芸術・スポーツ	グローバルアリーナ	24時間耐久 EKIDEN	ミアーレ音楽祭	
	サニックスブルース	西日本女子実業団駅伝	九州大道芸まつり	
	玄海ジュニアラグビー	大島マラソン	菊花展	
	ビーチラグビー	ヨットレース		
施設・商業	ユリックス	道の駅むなかた	サンリブ	グローバルアリーナ
	ゆ〜ゆ〜プール	むなかた季良里	ゆめタウン	正助ふるさと村
	プラネタリウム	きらり姫	さかした	県立少年自然の家「玄海の家」
	メイトム	宗像きらり商品券	やまつばさ	英ちゃんうどん
	コミュニティセンター（コミセン）		アスティ 2 1	
人・交流	コミュニティ	金海市	吉村作治	正助さん
	市民活動	ニュージーランド	出光佐三	トヨタ九州
	協働	ブルガリア	早川勇	
	市民フォーラム	ミュージカル	中村研一・琢二	

「むなかたの次世代リーダー養成塾」塾生概要

公募・面接審査を通じて選考した、宗像市内在住の中学1、2年生30人が塾生として参加します(1年生11人・2年生19人、男子10人・女子20人)。

各中学校の内訳は以下のとおりになります。

学 校 名	参加者数	男子	女子
城山中学校	6名	3名	3名
中央中学校	2名	0名	2名
日の里中学校	7名	4名	3名
自由ヶ丘中学校	6名	1名	5名
河東中学校	5名	0名	5名
玄海中学校	3名	2名	1名
福岡教育大学附属福岡中学校	1名	0名	1名
合 計	30名	10名	20名